

- 1 教科等名 総合的な学習の時間
- 2 単元名 日本の伝統文化と武蔵野の魅力を理解する。  
社会参画への意識を高める。

3 単元の目標

武蔵野市民科  
資質・能力

○知識・技能の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行の学習を通して日本の伝統文化の知識を深めるとともに、1年次に学習した武蔵野の魅力について改めて見つけ直す。</li> <li>・卒業研究を通して将来主権者として前向きに活動することができる力を身につける。</li> </ul>	C1、A5
○思考力・判断力・表現力等の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都、奈良についてICT機器を活用して情報を集める。</li> <li>・自分の興味、関心に沿ったテーマを選び、調べ、考えて、意見を表現する力を身につける。</li> </ul>	A2、B2
○学びに向かう力・人間性等の涵養	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行での事前事後学習や、武蔵野の魅力発信の取り組みを通して、一市民としてできることを皆で考え、できることから考えようとする態度を養う。</li> <li>・よりよい世界を築くために、積極的に社会参画しようとする態度を養う。</li> </ul>	B3、C3

4 単元計画

小単元	ねらい	時数	主な学習活動・指導上の工夫	関連教科 関連団体（連絡先等）
小単元 ①	学習課題を設定するためのガイダンス	1	修学旅行の取り組みを始めるにあたってガイダンスを実施し、見通しを持って事前学習を取り組んでいくための意識づけを行う。	総合
	ICT機器などを活用し、情報を集める。	5	奈良、京都における伝統文化を調べ、伝統文化の継承のための街づくりの取り組みの情報を集める	総合、社会
	ICT機器などを活用し、情報を共有する。	3	奈良、京都における伝統文化について調べた情報を発表し、情報を共有する。	総合、社会
	修学旅行本番へ向けての準備をする。	2	奈良・京都の歴史、建築、伝統工芸品、宗教、食文化などについて、現地で調査、体験するための計画を立てる。	総合、社会
	現地において直接、歴史的建造物や伝統文化などに触れて、理解を深める。	12	事前に調べた内容を、現地でさらに追求する。伝統文化の継承のための街づくりの取り組みなどについて、現地で調査を行う。武蔵野との違いを学び、武蔵野の魅力を再発見する。	総合、社会
小単元 ②	学習課題を設定するためのガイダンス	1	修学旅行の取り組みを始めるにあたってガイダンスを実施し、見通しを持って事前学習を取り組んでいくための意識づけを行う。	総合
	卒業研究のテーマ決め	3	自分の興味、関心に沿ったテーマを設定する。	総合
	ICT機器などを活用して、卒業研究の調べ学習を行い、まとめる。	10	テーマに沿ってタブレットPCや資料をもとに調べ、まとめ、卒業研究レポートを作成する。	総合
	クラス・学年での発表	5	発表の方法を工夫し、クラス・学年で卒業研究発表会を行う。仲間の発表を聞いて、新たな発見を確認する。	総合
	学習発表会	2	3月の学習発表会において、学年代表班が全校生徒や保護者、地域の方々の前で発表を行う。仲間の発表を聞いて、新たな発見を確認する。	総合・特別活動
小単元 ③				

合計時数 44 時間

5 単元の振り返り

成 果（児童・生徒の変容等）	課 題